平成２８年１月

お客さま各位

新たなウィルスにご注意ください！

昨年末より日本国内での活動が確認されたウィルス「Ｒｏｖｎｉｘ（ロヴニクス）＊」による不正送金が発生したことが明らかになり、栃木県警察本部より被害状況の情報が寄せられました。

幸いにも栃木県内の金融機関での被害は発生しておりませんが、お客さまにおかれましては、インターネットバンキング等でご使用になるパソコンについて、**こころあたりの無い電子メール・添付ファイルは絶対に開かない**等、ウィルス感染しないよう十分なご注意をお願いいたします。

＊Ｒｏｖｎｉｘ（ロヴニクス）の主な機能

・画面の改ざんを行い、セキュリティに関する注意喚起文言を非表示にする。

・ＩＤパスワードの入力を促す偽画面を表示し認証情報を窃取する。

・ウィルス対策ソフトのインストールを阻害する。※

（ＯＳの再インストールが必要となる場合があります。）

※　当金庫が推奨する無料アンチウィルスソフト「Ｒａｐｐｏｒｔ（ラポート）」がインストールできなくなる事例が報告されております。

また、**偽の「Ｒａｐｐｏｒｔ（ラポート）」インストール画面**を表示し認証情報を窃取した事例も報告されております。

・金融機関のＵＲＬを監視（複数の国内金融機関のＵＲＬが監視されていた）

被害時の状況（栃木県警察本部提供）

１．ブラウザの「お気に入り」から金融機関のトップページを表示

２．インターネットバンキング「ログイン」画面へ遷移したところ、通常のログイン画面と思われる（実際は改ざんされた）画面が表示される。

３．上記２．で表示された画面でＩＤ、パスワード、ワンタイムパスワード等を入力してログインボタンを押下

４．偽の「Ｒａｐｐｏｒｔ（ラポート）の登録」画面が表示される

５．インストールを開始したところ、プログレスバー（作業の進捗状況を表すバー。色の変化により進捗状況を表示）が４段にわたって表示され、約 20 分間その状態が継続

６．画面が「システムメンテナンス中」となりフリーズした状態が継続

７．登録メールアドレスに送金通知が届き、不正送金被害を認知

（当該メールアカウントも不正アクセスされていた）

足利小山信用金庫